「平和と人権」市民ネットワーク情報 No.23-8(通算 100 号)
事務局発行(TEL 0557-45-1182) http://peaceito.moo.jp 2023.8/1

市民をつなぐ

これまで　これから

～１００号に寄せて～

加藤 好一

2015年12月のことです。10人の有志がその思いを個性的に訴え、「『平和と人権』市民ネットワーク@伊東」結成への賛同と参加をよびかけました。
例えば･･･
◆「平和を刻む」(彫刻家 重岡建治)
◆「デタラメを正し国民主権を取りもどす！」(公認会計士 日吉雄太)
◆「市民は連帯しよう！」(カフェ･店主 戸田斉)

つまり、平和と人権の拡充をめざし伊東市民を横につなぐのです。具体的には、「市民及び市民団体が互いに情報を共有し、協同の輪を広げることを通して市民運動発展の媒体となる」のです。(市民ネット規約)
この時、なぜこうした動きが生まれたのでしょうか。

じつはこの年を表す漢字は「安」。9月19日に安保関連法(戦争法)が成立して自衛隊の海外武力行使に道を開く一方、反対運動が高揚したことを反映しています。沖縄では、翁長知事が辺野古の埋め立て承認を取り消し。その中で、伊東でも市民の新たな動きが始まったのです。私は6月の沖縄講演会をきっかけにメンバーと知り合い、立ち上げに加わりました。

以後、今日までどれだけ多彩な活動を展開してきたか。沖縄関連映画上映3回、伊東青壮年の沖縄派遣3回、10回以上の講演会、毎年の憲法集会や毎月の19日行動などがすぐに思い浮かびます。通算100号に達する「情報＆通信」は、その足跡の記録として貴重です。

では、その成果と課題の上にどこへ進めばいいか。100号を機に寄せられた全ての声に耳を傾け、まずは紙上で考えあってはどうでしょうか。大軍拡大増税･9条改憲･沖縄の軍事基地化など、平和と人権に関わる問題は7年前にも増して山積しています。

100 号に寄せて

あたたかいお言葉ありがとうございます。

アンケートのご紹介(7/20 現在)

質問項目

1〔紙面について、ご意見や感想をお書きください。〕
2〔「ネットワーク」、「アクション」の活動について、ご意見や要望をお書きください。〕
3〔自由記述欄〕健康のこと、趣味や読書、身近な活動などについて自由にお書きください。

お名前(増山 美子)

1 紙面について…いつも丁寧に活動が報告されていて、皆さまの想いが伝わってきます。
2 活動について…なかなか参加できず、参加しておられる方々に感謝しています。
3 自由記述欄…今、読んでいる本「コソボ 苦悩する親米国家」(木村元彦 集英社)、キューバ危機の

時代からアメリカはずーっと民族対立を煽り、戦争をけしかけ続けている。平和を求める力が大きくならなければと思わされる。
「秀句の条件」(新家完司　新葉館出版)　明治から現代までの秀句。
エノケンの笑ひに続く暗い明日　(鶴　彬　昭和 12 年作)　　など

お名前(　北野 幸雄　)

1 **紙面について**…月に約 10 日間の“伊豆ぐらし”をしていて東京と伊豆を住み分け、毎月の 19 日のスタンディングに時々顔を出す程度の参加率が実に低い者にとって、送って頂く「情報＆通信」は貴重な情報源です。
運動は人と人との繋がりですので、送って頂く情報で新たな繋がりが生まれ、その輪が広がって行くことを願っています。

2 **活動について**…伊東市内の政治地図に無知な私なので的外れかもしれませんが、共産党系以外の人たちとの協力関係が広がるような活動というのは意識的に追求されているのでしょうか。中央で「野党は共闘」と市民グループがコールしていますが、なかなか立憲の腰が定まらないためか、共闘関係が後退しているように見えます。地方の力でなんとかできないか、と思ってしまいます。

3 **自由記述欄**…ニュースこの先も続いていくことを願っています。ニュース制作体制の継続は大丈夫でしょうか、少々心配です。　三好さんの健康が維持されますよう、願っています。

お名前(　加藤 好一)

1 **紙面について**…内容に変化を持たせ、有益な情報を掲載しながらここまで継続発行されていること、本当に素晴らしいと思います。通信に合わせて送信していただく種々の情報も役立っています。こうしたさまざまな市民運動の交流センター的な役割も貴重だと思います。

2 **活動について**… 送付していただいたミニステッカーは、さっそく我が家の玄関に貼りました。誰もが簡単にでき、特別な労力をかけずに効果が持続する方法の開発だと思いました。作成にはご苦労をかけたと思いますが、とてもいい試みだと思いました。

3 **自由記述欄**…伊東近代史の研究、発表、執筆に力を注いでいます。まちづくり・環境保全・災害対策など先人から学ぶことは多いです。これからもボチボチやっていきます。

お名前　(大久保伸子)

1　**紙面について**…まず、「情報＆通信」を 100 号まで発行なさったことに対して深い敬意を払いたいと思います。こういう活動というのは継続することが何よりも大切ですが、それを実行することは誰にでもできることではありません。これからも地域の市民活動の情報源として継続していくことをお願いいたします。市民病院でのパワハラ問題に関しては関心を持っていましたが、今一つ何が起こったのか、なぜそのような不当なことが起こり得るのかが分かりませんでした。
　残念ながら、病院というのは閉鎖的な場ですが、そういうことが起こらないように「外部の眼」があるということが抑止力になる筈です。税金を使って運営する施設ですから、「外部の眼」をどのように担保していくかが、風通しの良い病院の条件となるでしょう。「情報＆通信」がその一つの役割を担ってきたのではないかと思います。

2 活動について…個人的な事情で、具体的な活動には参加できない期間が長く続きましたが、いつも関心は持っています。今の閉塞状況は結局選挙によって民意を示すことでしか変えられないと思いますので、選挙についての記事を知らせていただけるとありがたいです。例えば9月の市議選の立候補者とアンケートなど。アンケート内容は必ずしも市政に限定する必要はないと思います。国政に対しては意見書を出すという方法もありますから。例えばインボイス制度を中止・延期する意見書を採択した地方議会が、176自治体に広がったということです。そもそもインボイスとは何かということを知らない候補者も居るのではないでしょうか？

お名前(　岸本 玲子　)

1 紙面について… 日々溢れる情報の渦の中で、深く考えることも無いままやり過ごしてしまうことの多い中、改めて大事なことに気付かされることあり、感謝いたします。また地元では無いため、直接活動に参加することはありませんが、新聞やテレビの報道には現れなくとも地域に根付いた活動が健在であることを知って、励まされます。

若い人たちはSNSを駆使して即座に情報を発信したり共有することに長けていて感心するのですが、私の世代（70代）ではなかなか使いこなすのは難しいです。そしてSNSの情報は印刷物と違って次から次と更新され、泡のように消えていくのです。どちらにも長所短所があり、またツールによって世代間が分断されてしまっていると感じることもあり、相互に繋がることができたら良いのに、と考えたりします。

2 活動について… 何かアクションを起こす時に仲間の存在はとても大きなものです。そして日頃の情報の共有とアクションは強く結びついています。ですから活動が途切れることなく続いたことと通信の発行は車の両輪のように感じます。良き仲間の存在がこれからも皆様の日常を活気づけ、元気の源となりますように願っております。

また、近く市議会選挙があるとのこと、先の統一地方選では一部女性の進出が話題となりましたが、ジェンダーギャップの問題（これも大切な人権問題だと考えます）も市議選を通して市民の皆さんの関心事になりますよう、議論を起こしてくださることを期待しています。

お名前(佐藤 房子)

1 紙面について…伊東市の様々な問題、おきている現象、憲法改正や、政治の在り方など多岐にわたる知識を知るための大事な情報だと思います。毎号のテーマや、タイムリーな話題を探して発効までにまとめる作業は大変ですが期待しています。

2 活動について…市議会での討議や、メガソーラー、市民病院の闇の部分など、皆さんメンバーが活動して頂けることはありがたいです。

3 自由記述欄…生涯現役を目指し、仕事や好きな事、伊東活性のための地域交流散歩、友人を誘って飲み会食事会など、続けていきたいです。

お名前(　古川 宣子)

1 紙面について…いつもカラフルで読みやすい紙面を楽しんでいます。事務局の皆さんの頑張りと優しさに感謝しております。

2 **活動について**…学習や行動に参加する原点に、個々人の違いはありますが、共に参加し生活や平和、原発、戦争、憲法 etc を語り、行動を続けてきたことは、私たちの希望につながっていると思います。

3 **自由記述欄**…「咲かそうよ　人生の花　八十路から　」

お名前(　西方　満　)

1 **紙面について**…新参者の私には地域の状況がわかり、とても参考になります。誰にも「闘いの歴史」があります。こうした人々との対談は良い企画です。歴史は権力者に都合よく編纂されますから、庶民の声、地域の記録を残すことは意義あるものです。

2 **活動について**…継続は力です。少数が多数に、量が質に転化します、必ず。いつも気に留めています。体力と経済力と相談し、参加できるように努力します。

お名前(　鎌田 晃爾　)

1 **紙面について**…「100 号」おめでとうございます。伊東市の市民運動のニュースがもれなく掲載されていて、楽しみに拝見しています。今、伊東でどんな活動がおこなわれているか見ているだけで元気をもらっています。ありがとうこざいます。

2 **活動について**…切れ目ない持続的な活動、まことにご苦労様です。韮山時代劇場での柳澤協二さんの講演会にも「伊東市民アクション」の名前が並んでいて、肩身の広い思いをしました。いただいたステッカー を車に貼って参加しました。

3 **自由記述欄**…ちょっと動けば息苦しくなる重症の心臓病患者ですがよたよたと動いています。山崎雅弘「歴史戦と思想戦」、ジョンダワー「戦争の文化」、郭浄春「国家戦略特区の正体」など、ぼつぼつ読んでいます。

お名前(　加藤 正子　)

1 **紙面について**…「写真でたどる百人の一歩」、この小冊子いいね。毎月のスタンディングや小さな花の写真もあっていいね。

2 **活動について**…石山医師の不当解雇のこと。伊東市民病院の今と明日を考える会。平和憲法の話、等々すばらしい活動ですね。

3 **自由記述欄**…新婦人の素敵なお仲間、楽しいです。

お名前(　水野 博之　)

1 **紙面について**…毎回(毎号)伊東市で奮闘されていることを知らせてくれ有難く思います。私は伊豆新聞を購読していますが、「ネット・アク」の活動について報道されることはほとんどありません。皆さんが頑張っているカット写真を拝見し、演説を読むと元気が出ます。

2 **活動について**…これまで通りの活動を続けてください。

3 **自由記述欄**…私は現在病気加療中で入退院を繰り返しており、「ネットワーク」「アクション」の活動になかなか参加できません。些少ですがカンパで皆様の活動への賛意と応援をさせていただきます。

その他 ―北軽井沢に住む友人の伊藤美佐子さんから―

群馬の山間の土地で暮らし始めて 20 年になります。新聞配達もない土地で、ぼんやりしていると世の中の流れとかけ離れた生活を送ってしまいます。時々メールで送っていただくこの通信は、世の流れとともに、そこで活動している旧友の生き方も、私に常に伝えてくれます。「そうだよな!」と感じつつ、刺激をもらい、心に届くメッセージとなっています。

この人に聞く 最終回

安部川てつ子さん

安部川さんは 2000 年に横須賀市から大室高原に移住されました。移住前から反原発運動にかかわり、仲間の人たちと株主総会の場で東電の事故隠しを追及してきました。2011 年の福島の原発事故に大きな衝撃を受け、伊豆の地で福島の子どもたちの保養ステイを始められました。賛同者が集まり、募金が寄せられ、一人の志が大きな実を結びました。病を得て現在自宅療養されている安部川さんを訪ね、反原発運動のきっかけや保養ステイの活動について伺いました。

〈原発回帰の動きについて〉

三好

2011 年から 10 年以上たって、今また原発回帰の動きが強まっていますね。

安部川

地震がすごいじゃない、今。それなのに何でなんだろう、って。総理大臣はヒロシマ出身でしょ。でも生まれも育ちも東京だからわからないのね。おっかないですね。アメリカは一万年前まで調べて、地殻変動があったら原発を建てないんですって。日本は何百年でしょ。それでどうして動かすのかしら。

三好

ドイツは地殻が安定して地震なんて起きないのにね。政治的な判断、決断ですね。

安部川

日本も自然エネルギーをやったら経済も伸びるかもしれない。京セラとかあるのに。60 年超なんていって、事故が起きたら怖いですよ。

三好

浜岡原発も動かそうとしているし。

安部川

浜岡は停止して 13 年になるのかしら。ヨウ素は稼働していないから少ないみたいですけど。4000 億円とかかけて防潮堤をつくっても脇が空いているのよね。山の奥ではないから防ぎようがない。遠浅なのよね。

三好

そう、だから海底に何百メートルも菅を通して取水し、温排水を沖に放出している。

安部川

絶対事故を起こさないことだけど。

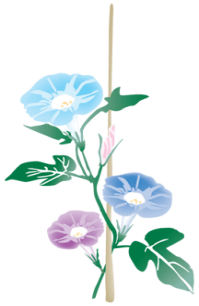
三好

絶対はないですからね。福島だって絶対大丈夫だと言って…。

安部川

福島は 20~30m 地盤を掘っているのね。温排水を取りやすいように。地震が起きたら 15m の津波が起きるのが分かっていて、対策を何もしていなかった。東電って、どういう企業だろう、と思ってしまう。つぶしてしまえばよかったと思うのですけど。

三好
　経営陣は責任をとらない。
安部川
　今、福島の人たちはなんでもないように見えるけど、具合の悪い人はいっぱいいるし、放射能障害もある。とりあえず、百年くらいはそっとしておかないといけない。チェルノヴィルはまだドームの中に入っているでしょ。
三好
　すぐ忘れてしまうのですね。目の前のことだけで、過去を忘れる。
安部川
　もう戦争なんて忘れちゃっているかもしれないし。
三好
　責任を取らないから、戦争の責任も。ズルズルきている。
安部川
　そういう国なのね。責任をとらないし、認めないし、隠してしまう。新聞やテレビでやらなければ、一般の人はね……。

〈現在の思い〉

三好
　最後の質問ですけど、安部川さんの個人的な現在の願いとか思いを。
安部川
　伊東で自然エネルギーを使った電力会社ができないかな、ずぅーと思っていたの。小田原でやったように学校とか工場の屋根を借りて太陽光をやれたらいいなと、と思っていた。こんど市会議員に出てやるという人がいて、移住者ですけど、エネルギー問題や子どものことを市に持っていっても、全然受け付けてくれないんですって。市議にならないときっかけもつかめないと言って、立ちたいという人が出てきた。そういう人を応援して、伊東でもエネルギー問題に取り組めないかな、と思っている。環境問題をきちんと捉えられる人がいたらいいなと思います。私はできなくなっちゃって口惜しいけど。
　佃さんとずぅーと関係が続いているでしょ。あれがダメよ。小野さんのあと中田さんが出てくるでしょう。そのラインを切らないとね。でも、新しい人が出るのは難しいのかね。若い人も移住で入ってきているので、若い人同士で頑張ってほしい。
三好
　そういう意欲のある人が出るといいですね。
安部川
　その人は飯館の支援もしているし、子どもたちのこともやっている。市役所に何言っても取り扱ってくれないから、まず市議になって取り組む、と言っていた。当選するのは難しいでしょうけどね。
三好
　やはり地元に足場がないと。
安部川
　親戚もいないし、知り合いもないし、どれだけ取れるか。ここらへんの人たちは市政に関心も持っていないから、応援してくれるかというとそうでもないし。
三好
　難しいけど、そういう人が出てこないと。
安部川
　変わらないよね。私は何もできないけど。
三好
　応援しますよ、というだけで励みになります。長い時間、どうもありがとうございました。
安部川
　まとまった話ができなくてすいません。反原発だけはやってきました、ただついてきただけですけど。　（終わり）